

初心者のための クラシック入門



「クラシックに興味があるけど、何から聴けばいいのかかわからない…」そんな方にクラシックの簡単な手ほどきをいたします。まずはクラシックを聴くときのコツを3つ。

- ◇ とにかく聴いてみる。
- ◇ 理屈は不要。「これいいなあ」という感じでOK。
- ◇ いいと思って曲は曲名をメモしておくとうい。

インターネットでは曲を無料で聴くことのできるサイトも数多くあります。自分の好みの曲を探してみましよう。

~おすすめの作曲家~



バッハ (1685~1750)

バッハは音楽の基礎を築いたことで「音楽の父」とよなれました。教会音楽家らしい、奥深い荘厳なメロディーは、聴く者の気持ちをどこかに連れ去ってしまうような世界観を持っています。



モーツァルト (1756~1791)

4歳でチェンバロ、オルガン、ヴァイオリンをひきこなし、「神童」と呼ばれたモーツァルト。聴くとヒーリング効果があるとされており、ゆったりとした自然体の曲調は心に癒しをもたらしてくれることでしょう。



ベートーヴェン (1770~1827)

30歳の頃、音楽家の命でもある聴覚を失いながらも、不屈の精神力でそれを乗り越え、56歳にこの世を去るまで作曲を続けたベートーヴェン。彼の曲は気高く、力強く、聴く者の気持ちを高ぶらせてくれます。